

事業シート(令和2年度予算)

26\_商工課\_1

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	飛騨高山ブランドの大都市圏や海外への販路開拓を強化するとともに、どこにいても飛騨高山ブランド産品が購入できるeコマース(ネット通販、ネットショップ、インターネット通販など)の仕組みを構築します。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	商工費	根拠計画	高山市産業振興計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展の開催支援や土産品振興奨励制度の実施により、市内の特産品の販路拡大を図るとともに、市内商工業の振興を図る。	概要	・飛騨高山展補助金等の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	18,155	15,538	21,000			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金ほか)	300	144	100			
一般財源	17,855	15,394	20,900			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山展の開催	13,185	13,185	14,000		
	飛騨高山フェアの開催	2,230	439	2,230		
	土産品の奨励	410	291	410		
	販路開拓や商品開発への支援	700	60	2,700		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		20,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,433	20,300	20,300	△ 700	
		100	0	
17,433	20,300	20,200	△ 700	
査定額	説明			
16,000				
2,230				
410				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京王百貨店新宿店において飛騨高山展開催(平成30年5月)</li> <li>・高島屋横浜店において飛騨高山展開催(平成30年7月)</li> <li>・岐阜高島屋において飛騨高山展を開催(平成30年9月)</li> <li>・そごう神戸店において飛騨高山展開催(平成31年2月)</li> <li>・イオン大垣店において飛騨高山フェア開催(平成30年10月)</li> <li>・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(優秀賞2点、奨励賞4点) 推奨土産品の登録(新規15点、継続50点)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京王百貨店新宿店での飛騨高山展を約20年振りに開催し、新たな販路開拓につながった。</li> <li>・飛騨高山展と並行して、地域産品の販路拡大や商品開発について市内事業者の底上げにつながる取り組みが必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土産展開催にあたっては、顧客ニーズの多様化なども踏まえ、新商品の開発促進や、より効果的な物販・観光宣伝に取り組み必要がある。</li> <li>・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であるため、次年度以降も事業を継続する必要がある。</li> <li>・市内事業者の販路開拓・商品開発について支援する事業を実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・百貨店等における飛騨高山展の開催支援に必要な経費を計上。
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

26\_商工課\_1

61100

事業シート(令和2年度予算)

26\_商工課\_2

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	あらゆる分野において、後継者育成、技術継承、事業継承への支援を充実します。また、匠の技の継承と発展を支援し、高山らしい産業を支える人材の育成・確保を進めます。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成</li> <li>・飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付</li> <li>・飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付</li> <li>・飛騨高山の名匠の認定制度の運用</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	32.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)	47,360	46,328	48,805			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(雑入(貸付金元金)、飛騨高山ふるさと基金繰入金ほか)	37,200	36,100	32,200			
一般財源	10,160	10,228	16,605			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山の名匠認定	630	353	630		
	伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成	12,785	12,010	15,930		
	伝統的工芸品産業振興貸付金	33,000	33,000	31,000		
◎ 1	伝統的工芸品のPRIに対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		50,375
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
50,366	50,375	50,375	1,570	
29,000	29,000	30,300	△ 1,900	
21,366	21,375	20,075	3,470	
査定額	説明			
590				
17,040				
29,000				
2,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山の名匠認定 13名</li> <li>・伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 2事業所2人</li> <li>・伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 8事業所11人</li> <li>・飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付</li> <li>・飛騨の伝統的工芸品展の開催(平成30年11月)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的建築産業の後継者育成事業補助金は、新たに3名が補助対象となり、後継者の確保につながった。</li> <li>・飛騨高山の名匠認定制度については、PR方法を工夫するなど一層の認知度向上に努め、本市の産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UIJターン希望者等に対して、後継者育成事業補助制度を広く周知することにより、後継者の確保につなげる。</li> <li>・伝統的工芸品産業そのものが衰退傾向にある中で、原材料や後継者の確保など多くの課題を抱えているため、飛騨高山の名匠認定制度や伝統的工芸品月間等の事業を行いながら、次年度以降も事業を継続する。</li> <li>・振興計画に基づき、人材育成や販路開拓等を促進する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上。</li> <li>・後継者育成事業の推進に必要な経費を計上。</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

26\_商工課\_2

61105

## 主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	会計	1	一般会計	担当課	商工課
枝番・内容	1 伝統的工芸品のPRに対する助成		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充	款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費	内線	2213
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目	1	商工振興費	作成年月	R1.11

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	伝統的工芸品に対する市場ニーズが減少傾向となっていることから、伝統的工芸品の商品競争力を高める	概要	伝統的工芸品を購入した市内事業者に対し、費用の一部を支援
----	---	----	------------------------------

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,500
主な経費		
	・国指定伝統的工芸品である一位一刀彫、飛騨春慶の購入費用への助成	
対前年度増減額(当初予算)		2,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	事業者による伝統的工芸品の導入について支援 ・観光客や市民の目に見える形での使用・展示を推進することで、伝統的工芸品の購入機運を高める。 ・不特定多数の目に触れることで、消費者のニーズをくみとり、商品開発につなげ、高付加価値化、競争力強化を図る。
[スケジュール]	4月 補助申請受付開始

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談を行う商工会議所及び商工会を支援することにより、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第2次産業の事業所数	(H28) 1,283件		1,250件
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円
第3次産業の事業所数	(H28) 5,019件		4,400件

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	29,700	25,919	29,000			
特定財源						
国費( )						
県費( 県委譲事務交付金 )	88	117	117			
その他( )						
一般財源	29,612	25,802	28,883			
個票枝番	主な事業内容					
	商工会の運営費等に対する助成	29,700	25,919	29,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
30,047	30,050	30,050	1,050
90	88	88	△ 29
29,957	29,962	29,962	1,079
査定額	説明		
30,050			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求ポイント	・市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所・商工会への支援事業に必要な経費を計上。
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61115 商店街振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・商店街に関する団体やまちづくり会社と協調しながら、にぎわい溢れる商店街形成に努めます。 ・商店街の空き店舗などを活用したチャレンジショップ、カレッジショップ(大学が出店する店舗)の出店を支援します。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・商店街事業に対する支援、リバーサイドの修景に対する助成により、にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の回遊性の向上を図る。	概要	・リバーサイドの修景整備 ・商店街機能強化事業に対する助成
----	---	----	----------------------------------

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	357店		374店
「個性・魅力あるものづくりが行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	29.9%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,500	200	2,700			
特定財源	国費(まちなみ環境整備事業費 1/2)						
	県費						
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入)						
一般財源		5,500	200	2,700			
個票枝番	主な事業内容						
	商店街の機能強化に資する事業に対する助成	3,000	200	200			
	商店街リバーサイド修景事業に対する助成						
	商店街リバーサイド修景事業に対する負担金	2,500	0	2,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,800	2,800	2,800	100	
	1,300	1,300	1,300	
2,800	1,500	1,500	△ 1,200	
査定額	説明			
200				
2,600	景観まちづくり刷新支援事業の終了に伴い市直接補助へ			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・リバーサイド修景事業については、商店街が中心となって事業を行っているものがあるが、地権者との協議が整わなかったことにより、実施できなかった。 ・商店街機能強化は、県補助等見直しにより、四つ葉便所維持管理事業のみ実施
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・所有者が整備するリバーサイド事業に必要な経費を計上。 ・共同店舗四つ葉便所の維持管理に必要な経費を計上。
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・商店街に関する団体やまちづくり会社と協調しながら、にぎわい溢れる商店街形成に努めます。 ・商店街の空き店舗などを活用したチャレンジショップ、カレッジショップ(大学が出店する店舗)の出店を支援します。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・商店街事業に対する支援、中心市街地への移住、空き店舗等の活用によるにぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。	概要	・中心市街地の活性化事業に対する助成 ・中心市街地における自己居住用の住宅の新築・取得・空き家の改修に対する助成 ・まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成
----	---	----	---

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	357店		374店
歩行者・自転車通行量	20,945人		
公共施設利用者数	343,028人		
「個性・魅力あるものづくりが行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	29.9%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	44,272	34,510	93,440			
特定財源	国費(創業支援事業費 1/2 まちなみ環境整備事業費 1/2)	2,850	1,647			
	県費					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、景観まちづくり刷新事業雑入)	7,400	6,600	25,000		
一般財源	34,022	26,263	68,440			
個票枝番	主な事業内容					
	中心市街地の活性化事業に対する助成	37,500	29,716	36,150		
	タウンマネージャー等の育成に対する助成	5,700	3,746	6,800		
	宮川人道橋左岸の賑わい創出施設整備			42,400		
	中小企業高度化事業に対する事業	810	788	790		
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成			7,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		57,689
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
127,478	57,689	57,689	△ 35,751	
38,650	4,150	4,150	4,150	
		5,300	△ 19,700	
88,828	53,539	48,239	△ 20,201	
査定額	説明			
34,540				
6,800				
11,859				
790	本町会によるアーケード修繕に対する助成			
3,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・空き店舗対策事業補助金等(37件) ・まちなか活性化イベント補助金(9件) ・サマーフェスティバル補助金(7月~8月) ・まちなか居住促進事業補助金(住宅改修4件)
評価等	・まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・まちづくり会社との連携に加え、産業振興の推進役となるタウンマネージャーを育成・確保するとともに、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 ・本町会によるアーケード修繕に対する助成の実施

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・宮川人道橋周辺の賑わい創出に係る整備に必要な経費を計上。
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

26\_商工課\_7

事業名	61130 地場産業振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターが実施する事業に対して助成を行うことにより、飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。</p>	概要	<p>・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成                  地場産業総合振興事業費                  地場産業活性化対策事業費                  地場産業振興事業推進費</p>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	32.0%		↗
特産品の製造品出荷額等(年間)			150億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	20,937	20,937	20,937			
特定財源	国費( )					
	県費( 地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2 )	4,236	4,236	4,236		
	その他( )					
一般財源	16,701	16,701	16,701			
個票枝番	主な事業内容					
	地場産業総合振興事業等に対する助成					
	20,937	20,937	20,937			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		24,937
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,937	24,937	24,937	4,000	
4,236	4,236	4,236	0	
16,701	20,701	20,701	4,000	
査定額	説明			
24,937	地場産業振興センターの整備に対する助成ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨の伝統的工芸品展示会、人材確保・養成事業を実施</li> <li>・味まつり、親子体験教室を実施</li> <li>・地場産業振興センターの運営等に対する助成</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨地域地場産業振興センターが実施する事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul> <p>・地場産業育成・発展のための基幹的な役割を担っている飛騨地域地場産業振興センターが実施する振興策は必要不可欠であるため、今後も当該制度の継続が必要である。</p>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨地域地場産業振興センターの施設管理運営に対する支援に必要な経費を計上。</li> <li>・飛騨地域地場産業振興センターが実施する振興策への支援に必要な経費を計上。</li> <li>・飛騨地域地場産業振興センターの整備に対する支援に必要な経費を計上。</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

26\_商工課\_7

61130

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画 高山市産業振興計画			
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で起業する者の事業活動に対して支援することにより、経営の安定と新たな事業展開の促進を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業支援資金融資制度の実施</li> <li>保証料補給及び利子補給</li> <li>岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成</li> <li>特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援</li> <li>起業家受入環境の整備</li> <li>特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ</li> </ul>
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第2次産業の事業所数	(H28) 1,283件		1,250件
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円
第3次産業の事業所数	(H28) 5,019件		4,400件

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		82,590	74,623	78,200			
特定財源	国費(創業支援事業費)	2,300	49				
	県費						
	その他(県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	28,430	24,630	29,401			
一般財源		51,860	49,944	48,799			
個票枝番	主な事業内容						
	特定創業者に対する助成	50,825	50,893	49,000			
	起業家受入環境の整備	4,665	1,492	2,400			
	県制度融資に対する助成	9,000	5,158	4,000			
	市創業支援資金融資	18,100	17,080	22,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		83,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
83,926	83,900	83,900	5,700	
22,001	22,001	24,101	△ 5,300	
61,925	61,899	59,799	11,000	
査定額	説明			
54,000				
1,900				
3,000				
25,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市創業支援資金融資利用者への利子補給 (17件)</li> <li>市創業支援資金融資利用者への保証料補給 (8件)</li> <li>県創業支援資金融資利用者への利子補給 (102件)</li> <li>特定創業支援事業補助金(55件)</li> <li>起業家受入環境の整備</li> <li>飛騨高山インキュベーションセンターの運営</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成されおり、創業しやすい環境が維持できている。</li> <li>インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に良い効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

26\_商工課\_9

事業名	61145 中小企業融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,075,876	906,746	1,047,201			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 諸収入 )	935,000	801,500	929,000			
一般財源		140,876	105,246	118,201			
個票枝番	主な事業内容						
	県融資制度に対する助成金	73,000	50,701	42,000			
	小口融資	499,000	440,049	493,000			
	経営安定特別資金融資	497,175	413,836	509,000			
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	2,300	1,869	2,300			
	災害復旧支援融資に対する助成	4,000	264	500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,032,601	1,052,601	1,052,601	5,400
921,500	941,500	941,500	12,500
111,101	111,101	111,101	△ 7,100
査定額	説明		
34,000			
479,000			
536,500			
2,300			
400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する支援 利子補給 932件 保証料補給 313件</li> <li>県制度融資の借入に対する支援 利子補給 599件</li> <li>日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 106件</li> <li>災害復旧支援融資 利子補給2件 保証料補給1件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。</li> <li>平成30年度豪雨災害により被害を受けた事業者への利子・保証料補給による経営支援を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者のニーズは高く、利用件数は非常に多い。次年度以降についても融資制度を継続する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関、商工会議所、商工会、県信用保証協会等との連携、協会による中小企業の支援体制の充実に必要な経費を計上</li> <li>経営安定のための利子・保証料補給に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

26\_商工課\_9

61145

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・第1次産業などの異業種との連携による新たな産業創出やエネルギー関連分野への進出を目指す企業・業界を支援します。 ・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、風、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、日本一の自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)を目指します。等
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築		
			項	1	商工費		根拠計画 高山市産業振興計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加)</li> <li>産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開</li> <li>都市部における企業の立地促進に向けたお試しサテライトオフィスの運営</li> </ul>
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	121人		400人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	94,188	85,953	94,325			
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,300	900	600		
一般財源	92,888	85,053	93,725			
個票枝番	主な事業内容					
	企業の市内への立地促進に対する助成	87,000	81,450	84,000		
	飛騨高山お試しサテライトオフィス管理・企業誘致	7,085	4,202	7,025		
	サテライトオフィスの開設に対する助成			3,000		
	飛騨高山お試しサテライトオフィスの整備等					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		106,715
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
118,668	106,715	106,715		12,390
		6,100		5,500
118,668	106,715	100,615		6,890
査定額	説明			
95,000				
6,315				
2,000				
3,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業立地促進制度補助金</li> <li>雇用促進助成金(8件 121人) 事業所等設置助成金(14件)</li> <li>事業所等借上助成金(1件)</li> <li>事業所等新設助成金(1件)</li> <li>飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度の効果を検証し、市外からの企業誘致の実績につながるよう取り組む必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山お試しサテライトオフィスの整備等に必要経費を計上。</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	---

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等</li> <li>清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や地域の集会所としての貸館等</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
特産品の製造品出荷額等(年間)			150億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	69,975	69,407	70,663			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(指定管理事業雑入(道の駅))	21,124	20,808	17,873			
一般財源	48,851	48,599	52,790			
個票枝番	主な事業内容					
	指定管理委託料	9,310	9,307	9,850		
	その他管理運営経費	46,465	46,253	46,913		
	工事請負費	11,000	10,832	9,000		
	備品購入費	3,200	3,015	4,900		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		69,526
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
84,876	69,526	69,526	△ 1,137	
17,873	17,850	17,850	△ 23	
67,003	51,676	51,676	△ 1,114	
査定額	説明			
10,560				
47,466				
7,200				
4,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅0駅を施設管理委託</li> <li>道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅付帯施設については、利用率、採算性などを総合的に勘案し、今後のあり方を検討する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設はなく、今後も継続していく必要がある。</li> <li>施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。</li> <li>採算性の低い施設について、経営改善の結果も踏まえ、今後のあり方について検討する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上。</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	1	商工費		根拠計画	高山市産業振興計画		
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨木工連合会の運営に対する助成</li> <li>・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成</li> <li>・カード決済端末の普及に対する助成</li> <li>・外国人観光客やアレルギーなどに対応したおもてなし環境整備に対する助成</li> </ul>
----	-------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		13,550	6,919	6,450			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	600	2,300	400			
一般財源		12,950	4,619	6,050			
個票枝番	主な事業内容						
	カード決済等の普及促進に対する助成	9,300	5,003	2,200			
	おもてなし環境整備に対する助成	3,000	738	3,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		5,450
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,416	5,450	5,450	△ 1,000	
		100	△ 300	
5,416	5,450	5,350	△ 700	
査定額	説明			
2,200				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨木工連合会の運営費に対する助成</li> <li>・発明くふう展、木工工作コンクール等の開催経費に対する助成</li> <li>・カード決済等の普及に対する助成 105件</li> <li>・おもてなし環境整備に対する助成 2件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工関係団体の取り組みを支援することができた。</li> <li>・カード決済端末等の導入に関する需要が高まっており、引き続き支援を継続していく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連団体と連携した商工施策を展開するとともに、引き続き適正な事務の執行に努める。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	産業連関表の分析結果(市外に流出している業務や資金がわかります)なども活用し、新たな地場産業の育成、市民所得の向上、適確な産業施策の立案などを進めます。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築		
			項	1	商工費		根拠計画 高山市産業振興計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,800	4,627	3,950			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	800	900				
一般財源		4,000	3,727	3,950			
個票枝番	主な事業内容						
	地域経済懇談会の設置・運営			3,250			
	高度人材の育成支援			600			
◎ 1	地域経済実態調査						
	地域経済構造の分析	4,800	4,627				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		13,270
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,244	13,270	13,270	9,320	
		6,000	6,000	
14,244	13,270	7,270	3,320	
査定額	説明			
3,570				
600				
9,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年経済センサス等のデータをもとに、高山市産業連関表を更新し、経済波及効果算出ツールを作成</li> <li>産業連関表及び地域経済構造分析結果をもとに、高山市の産業振興に向けた方策案を検討</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡山大学中村教授の指導のもと、高山市産業連関表の更新や、産業振興施策の方向性について整理した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の成果をもとに、平成31年度に有識者や市内事業者が参画する高山市地域経済懇談会を設置し、地域経済に関するテーマに沿って検討を行い、施策提案を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済構造分析に基づく産業施策の検討に必要な経費を計上</li> <li>・地域経済懇談会の開催に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	会計	1	一般会計	担当課	商工課		
			<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充	款	6	商工費				
枝番・内容	1 地域経済実態調査		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費			内線	2213
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目	1	商工振興費			作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	「中の中を中にする」飛騨高山独自モデルの地域商社設立の事業可能性調査を実施	概要	市内市場における需要と供給のギャップや、関係者との合意形成、地域商社に持たせる機能について、調査する。
----	---------------------------------------	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	9,000
主な経費	調査業務	
対前年度増減額(当初予算)		9,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 地域経済実態調査 ・市内の流通実態調査 ・市内企業の労働環境調査	
[スケジュール] 5月頃 委託発注	

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61175 消費活性化策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画			
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国において、令和元年10月1日の消費税引き上げ後の消費活性化対策としてマイナンバーカードを活用したマイナポイント制度の実施が予定されており、市としても制度を活用した市内消費活性化を図る。	概要	・マイナポイント制度の利用等に必要マイキーID設定の支援 ・マイナポイント制度による消費活性化策の周知等
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
特定財源	国費(個人番号カード利用環境整備費補助金 10/10)					
	県費					
	その他					
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	マイナンバーカードを活用した消費活性化の推進					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,282	2,300	2,300	2,300
2,282	2,300	2,300	2,300
0	0	0	0
査定額	説明		
2,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・マイキーID設定支援及びマイナポイント制度による消費活性化策の周知に必要な経費を計上。 (H31年度予算:9月補正4,780千円)
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

## 主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61175 消費活性化策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工課
枝番・内容	1 マイナンバーカードを活用した消費活性化の推進		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2213	
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		1	商工振興費	作成年月	R1.11	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的		概要	
----	--	----	--

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,300
主な経費		
	・需用費	
	・役務費	
	・委託料	
	・使用料及び賃借料	
対前年度増減額(当初予算)		2,300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・マイキーID設定支援、広報等 国では、消費税率引き上げ後の消費活性化策としてマイナンバーカードを活用したマイナポイント事業の実施を予定しており、市としても制度を活用した市内の消費活性化を図る。	
[スケジュール]	
4月～ ・マイキーIDパスワードの設定支援 ・広報等 (H31年度(9月補正)から引き続き)	

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画 高山市産業振興計画			
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。	概要	・事業承継相談窓口の開設と周知 ・事業者と後継者のマッチング支援 ・円滑な事業承継の推進に向けた支援の強化
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 934億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H27) 2,478億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)				1,300			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源				1,300			
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	事業承継希望者とのマッチング			1,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
300	300	300	△ 1,000	
300	300	300	△ 1,000	
査定額	説明			
300	61180商工関係団体支援事業費より移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工課		
			<input type="checkbox"/> H31拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充		款	6	商工費				
枝番・内容	1 事業承継希望者とのマッチング		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費			内線	2213
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	1	商工振興費			作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・事業承継の課題分析	概要	・支援機関等との連携による調査
----	------------	----	-----------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	1,300
主な経費	・調査委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]

次年度以降の考え方(担当課)

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

事業内容、スケジュール

[事業内容]

- ・商工会議所、商工会、金融機関等との連携による事業承継の調査
- ・大学連携センターの活用

[スケジュール]

事業実績、評価等

次年度以降の考え方(担当課)

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

事業内容、スケジュール

[事業内容]

- ・商工会議所、商工会、金融機関等との事業承継の相談窓口等の連携強化
- ・大学連携センターの活用
- ・事業承継希望者とのマッチング

[スケジュール]

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた製品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者が活気のある社会の実現に向けて取り組んでいるシルバー人材センターを支援する。	概要	・シルバー人材センターの運営に対して補助金を交付
----	---	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		20,100	20,100	20,100			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		20,100	20,100	20,100			
個票枝番	主な事業内容						
	市シルバー人材センターに対する助成	20,000	20,000	20,000			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
20,100	20,100	20,100	0
20,100	20,100	20,100	0
査定額	説明		
20,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 809人 受注件数 4,895件
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注拡大を図り、将来にわたって自主的な運営が行えるよう促す必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UJターン就職をした若者に対し、賃貸住宅の家賃の一部を助成</li> <li>・UJターン就職をした若者に対し、奨学金返済の一部を助成</li> <li>・地元就職するUターン者に対し、奨励金を支給</li> </ul>
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
若者定住促進事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	76%		75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		96,450	89,657	120,450			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(若者定住団地使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	14,430	19,446	10,151			
一般財源		82,020	70,211	110,299			
個票枝番	主な事業内容						
	UJターン就職者に対する家賃助成	39,000	38,109	45,000			
	UJターン就職者に対する奨学金返済助成	37,000	34,266	55,000			
	Uターン就職者に対する奨励金	20,000	16,900	20,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		133,450
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
160,234	133,450	133,450		13,000
		910		△ 9,241
160,234	133,450	132,540		22,241
査定額	説明			
46,000				
67,000				
20,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Uターン就職奨励金 169件</li> <li>・若者定住促進事業補助金(家賃助成) 293件 (うち新規補助金交付 103件)</li> <li>・奨学金返済支援事業補助金 242件 (うち新規補助金交付 88件)</li> </ul>
評価等	・当該制度による市内への定住率等も踏まえて事業効果の検証を行い、より効果的な支援について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の定住促進は地域の活性化のためにも重要な施策であり、現在行う施策の検証等も行いながら一層の若者定住の促進に努める。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・事業所内託児施設の整備運営を支援することにより、子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	11,000	6,861	11,000			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	11,000	6,861	11,000			
個票枝番	主な事業内容					
	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	11,000	6,861	11,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	11,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
11,000	11,000	11,000	0
11,000	11,000	11,000	0
査定額	説明		
11,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件 ・夜間保育に要する費用への助成 0件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、夜間保育に要する費用への助成など補助を継続する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61220 勤労者融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者に対して生活安定資金の融資を行うとともに保証料補給を行い、勤労者の生活の安定を図り、もって住民の福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	---	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		224,200	181,337	180,400		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(勤労者生活安定資金融資預託金元金収入等)	220,000	180,000	178,000		
一般財源		4,200	1,337	2,400		
個票枝番	主な事業内容					
	勤労者生活安定資金融資	100,000	70,000	93,000		
	勤労者住宅資金融資	120,000	110,000	85,000		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	141,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
152,430	141,900	141,900	△ 38,500
150,000	140,000	140,000	△ 38,000
2,430	1,900	1,900	△ 500
査定額	説明		
70,000			
70,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 24件</li> <li>景気対策緊急融資の借入に対する支援 利子補給 65件</li> <li>育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 1件</li> <li>災害復旧支援融資 保証料補給 1件</li> <li>災害復旧支援融資 利子補給 2件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き勤労者向けの低利融資の実施に努める必要がある。</li> <li>平成30年度豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子、保証料補給による生活支援を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と勤労者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。</li> <li>中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。</li> <li>地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施</li> <li>就職面談会やパート就職面談会の開催</li> <li>インターンシップの促進</li> <li>地場産業を体験する機会の提供</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	20.8%		↗
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(H27) 378万円		420万円

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		3,850	2,519	3,830			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		3,850	2,519	3,830			
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	インターンシップ受入事業者に対する助成	600	276	600			
◎ 2	子ども夢創造事業(しごと体験)						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
17,686	3,930	3,930	100
		1,000	1,000
17,686	3,930	2,930	△ 900
査定額	説明		
600			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料職業紹介所の相談件数 11件</li> <li>労政555(メールマガジン)の配信 13回</li> <li>就職面談会開催(平成30年11月)、パート面接会開催(平成30年7月、平成31年2月) 参加者325人</li> <li>高校生就職ガイダンスの開催(平成30年度は、岐阜労働局が主体となって開催) 参加者565人</li> <li>インターンシップ促進事業補助金 3事業所</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料職業紹介所は、雇用の安定を図るため、次年度以降も継続する。</li> <li>就職面談会等は、市民が企業から直接情報を得られる重要な機会であるため、事業の周知を行い利用者の増加を図りながら、次年度以降も事業を継続する。</li> <li>高校生就職ガイダンスは、高校生の就職活動の上で必要なガイダンスであるため、次年度以降も実施する。</li> <li>インターンシップ促進事業補助金は、制度の周知を図る。</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業所におけるインターンシップ等のUIJターン就職促進に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

## 主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 商工課
枝番・内容	1 インターンシップ受入事業者に対する助成		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2214	
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	労政振興費	作成年月	R1.11	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	学生のインターンシップを受け入れる事業者に対して、補助金を交付することにより事業者の負担軽減と将来の高山市を担う若者の地元への就職、定住を促進することを目的とする。	概要	インターンシップ実習生の滞在費を事業者が負担した場合、事業者負担額の3分の1の額を補助
----	--	----	---

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	600
決算額		276
対前年度増減額(決算)		227

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	600
決算額		276
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	600
決算額		276
対前年度増減額(決算)		227

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	600
決算額		276
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・インターンシップ実習生の滞在費を負担した事業者に対し、事業者負担額の3分の1の額を補助	
交付実績:3社 (インターンシップ実習生60名)	
次年度以降の考え方(担当課)	都市部に進学した学生が使いやすい制度にするため、他市のインターンシップの助成制度の状況を踏まえ、補助制度の内容を拡充する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・インターンシップ実習生の滞在費を負担した事業者に対し、事業者負担額の3分の1の額を補助	
[スケジュール]	
大学生の長期休暇(冬休みや春休み)に合わせインターンシップを実施する企業に制度を利用してもらうため、広報等で制度の周知を行う。	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
既存補助事業の補助率の引き上げ 1/3→1/2	
<参考>	
補助概要	
補助対象	インターンシップ実習生受入事業者
対象経費	事業者が負担する実習生の滞在に要する費用
補助率	1/3
[スケジュール]	
4月 補助申請受付開始	

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 商工課
枝番・内容	2 子ども夢創造事業(しごと体験)		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充	款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費	内線	2214
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目	2	労政振興費	作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	高山市の地場産業の高度な技術の見学や勉強会を通じて地場産業への理解や誇りを醸成し、地場産業の未来の担い手としてのきっかけづくりとする。	概要	市内小学校4年生～中学生を対象に特定の地場産業の勉強会、技術の見学、作業体験を開催する。
----	---	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2予算要求(Action) R1.11時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	勉強会、作業体験時の講師謝金 事業開催のチラシ作成費 作業体験の材料費等	
	対前年度増減額(当初予算)	
	1,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・地場産業のしごと体験 内容:地場産業の歴史を学んだうえで制作の見学、体験を実施 対象:市内の小学4年生～中学生まで 計 30名程度
[スケジュール]	

事業シート(令和2年度予算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		高山市産業振興計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革に関する情報提供や啓発</li> <li>労働実態の把握</li> <li>働き方改革に取り組む企業の育成</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	20.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)							
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源							
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	働き方改革に関するセミナー						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
	400	400	400
	400	400	400
査定額	説明		
400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工課
枝番・内容	1 働き方改革に関するセミナー		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2214	
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	労政振興費	作成年月	R2.1	

事業の目的・概要(Plan)

目的	働き方改革に関するセミナーを開催することで、市内企業が自社の課題を認識し、社内の働く環境を改善するとともに、働きやすい会社を目指すことを目的とする。	概要	働き方改革に関するセミナーの開催
----	--	----	------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2予算要求(Action) R1.11時点 (千円)

予算額	当初	400
主な経費	講師謝礼、広告料、施設使用料	
対前年度増減額(当初予算)		400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>市内企業の経営者、管理職等を対象として、自社の課題を認識してもらうことを目的に働き方改革に関するセミナーを開催。</p> <p>セミナーを契機とし、会社の労働環境を整えることで、生産性の向上、人材の定着、優秀な人材の確保に繋げ、働きやすい会社を増やす。</p>
[スケジュール]	9月、10月、11月、12月頃 計4回開催